

令和8年度【東京】特別学生臨時中央審査会〈11月〉 実施要項

1. 主 催 公益財団法人全日本弓道連盟
 2. 主 管 東京都弓道連盟
 3. 期 日

審 査 日	種 別	締 切 日 (厳 守)
令和8年11月28日(土)	初 段	令和8年9月28日(月)
	四 段	
	五 段	
令和8年11月29日(日)	弐 段	
	参 段	

※ビデオ審査は実施しない

4. 受審資格 地連に所属している大学生会員（短期大学・大学院生含） ※高等専門学校・専修学校除く

種 別	受 審 資 格
弐 段	令和8年6月29日までの初段合格者
参 段	令和8年6月29日までの弐段合格者
四 段	令和8年6月28日までの参段合格者
五 段	令和8年6月28日までの四段合格者

5. 会場・住所 全日本弓道連盟中央道場（明治神宮武道場至誠館第二弓道場）
 東京都渋谷区代々木神園町1-1 TEL:03-5302-5865

6. レポート課題

- ・ 学科試験に代わり課題のレポート提出とする。
- ・ レポートは**自筆**でA4版(全弓連ホームページに学生審査用の様式あり)1枚にまとめ、審査申込書とともに提出のこと。
- ・ https://www.kyudo.jp/chuoshinsa/detail/20261128_detail/
- ・ レポートには必ず課題を記入し、回答すること。
- ・ レポートの受審番号・採点欄は空欄のままとして提出のこと。

種 別	レ ポ ー ト 課 題
初 段	1. 射法八節を順番に書いてください。
	2. 射法八節のうち、1つを選び説明しなさい。
	3. 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。
弐 段	1. 離れ、残心(身) であなたが注意していることを簡潔に説明してください。
	2. 弓道を修練して良かったことについて述べなさい。
参 段	1. 巻藁練習の効用について述べなさい。
	2. 弓道に対するあなたの考えを述べなさい。
四 段	1. 五重十文字について述べなさい。
	2. 弓道を学んで得たことを述べなさい。
五 段	1. 「大三」のとり方の留意点を述べなさい。
	2. 審査を受ける意義について述べなさい。

7. その他
- ① 本連盟ホームページに掲載の「審査規程」・「令和8年度中央審査会受審にあたって」を確認して受審すること。
 - ② 五段受審者は、和服を着用し、本座で肌脱ぎ・襷掛けを行うこと。
 - ③ 申込書の学年は、審査日当日のものを記入し、大学院生の場合は学年の前に「院」と記載すること。
 - ④ 立射で受審する際は、申込書右下の受審者連絡欄に立射で受審したい旨を朱書きし、地連会長の承認を得るとともに、当日受付でその旨を申告すること。
 - ⑤ 申込み締切後、進行表を地連に通知し立順番号毎の入館指定時間を、本連盟のホームページに掲載する。指定時間前に入館はできない。

以上

受審番号

※解答にあたっては、必ず問題を記入のこと。

審査種別	大学名	ふりがな		採点
初段 の部		氏 名		点

1. 射法八節を順番に書いてください。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

2. 射法八節のうち、1つを選び説明しなさい。

3. 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。

受審番号

※解答にあたっては、必ず問題を記入のこと。

審査種別	大学名	ふりがな		採点
式段の部		氏 名		点

1. 離れ、残心(身) であなたが注意していることを簡潔に説明してください。

2. 弓道を修練して良かったことについて述べなさい。

受審番号

※解答にあたっては、必ず問題を記入のこと。

審査種別	大学名	ふりがな		採点
参段の部		氏 名		点

1. 巻藁練習の効用について述べなさい。

2. 弓道に対するあなたの考えを述べなさい。

受審番号

※解答にあたっては、必ず問題を記入のこと。

審査種別	大学名	ふりがな		採点
四段の部		氏 名		点

1. 五重十文字について述べなさい。

2. 弓道を学んで得たことを述べなさい。

受審番号

※解答にあたっては、必ず問題を記入のこと。

審査種別	大学名	ふりがな		採点
五段の部		氏 名		点

1. 「大三」のとり方の留意点を述べなさい。

2. 審査を受ける意義について述べなさい。